



おうちのひとのための

交通安全新聞



8月



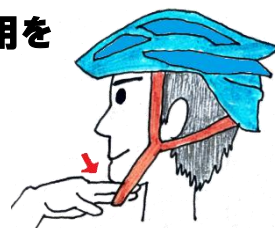
自転車に乗る時には必ず正しくヘルメットをかぶろう！

子どもがヘルメットを着用しないまま自転車に乗り、転倒し頭を打つなどの事故が多く発生しています。



ヘルメットは、万が一の事故の際に子どもの頭を守るために必要です。また、ヘルメットを正しく着用しない場合も事故に遭った時、頭を守れないという事故も発生しています。子どもが自転車を利用をするときは必ずヘルメットをかぶりましょう。

ヘルメットをかぶっていないと、頭部の損傷や重大な事故につながりやすくなります。
子どもの命を守るためにヘルメットを着用しましょう。



指が縦に1、2本入る長さが正しい顎紐の長さです。

(JAFのHPより)

危ない！子どもの飛び出し

子どもの交通事故の原因の多くは、「飛び出し」です。

子どもは、視野が狭く目線が低いことと、夢中になると周りが見えなくなるなどの特性から、大人に比べ「飛び出し」をしてしまう危険性が高くなります。

道路を渡る時には、必ず止まって手を挙げて横断の意思表示し、「右・左・前・後ろ・右」を見て、車が来ないか確かめてから道路を渡るようにご家庭でも指導をお願いします。

